

2023年度 日本アーカイブズ学会総会議事録

開催状況

日時 2023年4月22日(土) 13時～14時30分

場所等 中央大学多摩キャンパス3号館3115教室、およびWeb会議システム「Zoom」によるハイブリット形式で開催した。

備考 総会運営規程7条2項に定める採決の方法は拍手とし、オンライン参加者はZoomの「リアクション」機能による意思表示をもって拍手とみなした。

進行および議事

- 1 開会宣言(司会:篠崎佑太委員、以下司会をつとめる)
- 2 会長挨拶(保坂裕興会長)
- 3 議長選出
 - ・議長立候補者なし。
 - ・司会より森本祥子会員を議長に推薦した。これが承認され、森本氏が議長に選出された。以下の議事は議長のもとに行われた。
- 4 定足数確認と総会成立
 - ・正会員は452名。
定足数はその10分の1以上であるので46名であることを確認した。
 - ・現在の出席正会員62名、委任状提出正会員129名。
議長が定足数を満たしていることを確認し、総会の成立を宣言した。
 - ・書記選出
議長が岩立将史・山口翔子両会員を書記に指名した。
- 5 議事
 - (1) 2022年度事業報告(案)(宮間純一事務局長)
 - (2) 2022年度決算(案)(鈴木直樹委員)
 - (3) 2022年度会計監査報告(渡辺浩一監事)
 - ・上記(1)～(3)は、総会資料(資料1)・(資料2)・(資料3)により一括して報告された。
 - ・(3)において、渡辺監事より適切に執行されている旨報告された。
 - ・会場の拍手とZoomの「リアクション」機能による意思表示をもって賛成多数を議長が確認し、承認された。

(4) 2023 年度事業計画（案）（宮間事務局長、松崎裕子委員）

(5) 2023 年度予算（案）（鈴木委員）

・上記 (4) ～ (5) は、総会資料（資料 4）・（資料 5）により一括して提案された。

【質疑応答】

（質疑）吉岡精一氏

- ① 会員の自主的なグループ（SIG）の結成方法について、具体的にどのようなものか。会員が自力でメンバーを募るのか、あるいは学会が何らかの方法でメンバー募集を補助するのか。
- ② SIG の申請手続きの具体的な方法はどのようなものか。
- ③ SIG に認定されたグループが、科研費等の研究資金を獲得してもかまわないか。

（応答）松崎委員

- ① 当初は、最低 3 名を集めた上で申請していただくことにした。施行後、問題があれば見直しを行う。
- ② 申請の方法や様式は、委員会で決定後、メールやホームページ等で会員に周知する。
- ③ 問題ない。

（質疑）毛塚万里氏

大会や研究集会の開催方法について、参加が困難な会員がいること等に鑑みて、ハイブリッド開催、録画の配信等の対応を継続することを要望する。

（応答）宮間事務局長

今後も状況をみながら委員会で検討し、出来る限りの対応をとっていく。

・会場の拍手と Zoom の「リアクション」機能による意思表示をもって賛成多数を議長が確認し、承認された。

(6) その他

・会則第 14 条第 1 項第 4 号及び総会運営規定第 6 条による、事前の会員からの提出議案はないことが確認された。

6 議事の終了

・議長が、すべての議事の終了を宣言した。

7 その他

(1)2022 年度認定登録アーキビスト（太田富康副会長）

- ・総会資料（資料6）に基づき、新たに登録アーキビストに認定された4名、更新された24名の紹介があった。新規認定者の坂本昭彦氏・鈴木麻里氏・高山征季氏・水島和哉氏から挨拶があった。

(2)登録アーキビスト資格委員会（太田副会長）

- ・資格委員を退任された高山正也氏、水野保氏を紹介し、謝意が表された。

8 閉会宣言（司会：篠崎委員）

以上

議長署名

森本祥子